

皮を斬らせて肉をきる、肉を切斬らせて骨をきる

「皮を斬らせて肉をきる、

肉を切斬らせて骨をきる」

柳生 十兵衛

——危険を冒さずに、目標は達成できない——

皮を斬らせておいて、肉を斬る。肉を斬らせておいて相手の骨を斬る。

これが新陰流の極意である。

これは、どんなことにでも。共通である。

自らを安全な場所の置いて、目標を達成することは、困難である。

何かを成し遂げようとするならば、自分も捨て身の覚悟で臨むことが必須である。

それでいて、自分が倒れてしまわない冷静さと緻密さを持たなければならない。